

主 直 日 誌

4月 14日 (月) 天候 o

主直氏名

【実習・課業の具体的な内容】

抜錨 投錨 大島瀬戸 猫瀬戸 明石瀬戸 布刈瀬戸航路実習

【感想（一日を振り返り、学んだこと、感じたこと）】

今日は本来の錨泊地から離れた場所に錨泊したため予定より早く抜錨を行いました。今航海では投錨、抜錨を行う回数が多いため徐々に作業に慣れてきました。まだ一度も行ったことのない作業もあるので積極的に行動いていきたいと思います。航路実習では狭水道を航行しました。浅瀬が多いので海図をよくみて針路を変えなければなりません。また他船とすれ違う際普段よりも航路が狭いので早い判断が必要になってきます。操舵手と船長は事前に海況を把握しておくことも大切です。投錨作業ではウインドラスを操作しアンカーを下ろしました。アンカーを下す際錆が飛んでくるのでウインドラスの正面に立ってはいけなと学びました。また何節出たか大きな声で報告しブレーキのかけ具合を考えて行くとよいと学びました。

濃い実習を行えた1日でしたね！！

